

2023年3月31日  
CLSA キャピタルパートナーズ

## 株式会社ノーザの株式譲渡に関するお知らせ

CLSA キャピタルパートナーズがアドバイザーを務める Sunrise Capital III（日本企業特化型投資ファンド、以下「サンライズ・キャピタル」）は、2023年3月31日付で、株式会社ノーザ（本社：東京都中野区、代表取締役：石濱 人樹、以下、「ノーザ」）の全保有株式を株式会社 NSD（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 今城 義和、東証プライム 9759、以下「NSD」）に譲渡することで合意したことをお知らせいたします。

サンライズ・キャピタルは、ノーザと2018年3月に資本業務提携を開始して以来、約5年間にわたり経営体制の強化や成長戦略の実現を支援してまいりました。経営陣と従業員およびサンライズ・キャピタルとの協力関係とたゆまぬ努力により、ノーザは順調に事業規模を拡大し、歯科医院向けレセプトコンピュータ業界におけるトッププレイヤーとしての地位をより強固なものにしました。

今回、NSDを新たなパートナーとして迎えることで、ノーザが今後さらなる発展を遂げることができるとの判断から、株式譲渡の合意に至りました。

サンライズ・キャピタルは、投資先企業の中長期的な企業価値向上に貢献すべく、チーム一同引き続き尽力してまいります。

以上

###

**ノーザについて**

ノーザは、東京都中野区に本社を置く歯科医院向けレセプトコンピュータおよび透析業務支援システムの研究開発・製造・販売・保守、OEM供給を行っております。

ノーザに関する詳細は、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.nhosa.com/>

**CLSA キャピタルパートナーズについて**

CLSA キャピタルパートナーズは、1995年の設立以来、投資テーマ別に特化型ファンドを組成し、プライベートエクイティ、投資銀行、経営コンサルティング、財務、会計、法務、事業会社など各種分野・業界での専門知識を有するプロフェッショナルが所属しています。

**サンライズ・キャピタルについて**

サンライズ・キャピタルはCLSAキャピタルパートナーズがアドバイザーを務める、日本の中堅・中小企業への投資に特化したプライベートエクイティファンドです。2006年に設立され、経営陣・投資先と一体となり、投資先企業の企業価値向上を目指します。設立以来、累計約1,500億円を調達し、競争力に優れ成長潜在性を秘めた日本の中堅・中小企業へ新規投資・追加投資含め約40社に対して成長支援を行ってきた実績を有しています。

CLSAキャピタルパートナーズ又はサンライズ・キャピタルに関する詳細は、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.clsacapital.com/fund-sunrise-japanese.html>

**本件に関するお問い合わせ先**

CLSA キャピタルパートナーズジャパン株式会社

桑木翔太 Tel: (03) 4578-6300 Email: [shota.kuwaki@clsa.com](mailto:shota.kuwaki@clsa.com)